

保健体育科「2年保健」授業実践紹介

学年・クラス 2年普通科 授業者 鈴木 渥子
 単元名 3章 社会生活と健康 環境と健康

単元目標	身近な環境問題をテーマに ディベート学習に取り組もう！
①	社会の変化と健康問題について認識や関心を深め、これからの人間社会があるべき姿を考えよう。
②	生徒全員が自分の役割を果たし、仲間と協力して討論の楽しさを味わうとともに、論理的に物事を考え、話す力と聴く力を身につけよう。

ディベート学習のテーマ
① 割り箸使用の是非
② 教室にエアコン設置の是非
③ ペットボトルのデポジット制
④ コンビニ 24h営業の是非

ディベート学習とは、
 テーマについて、「肯定側」と「否定側」の2つの立場に分かれて互いに討論を繰り広げ、どちらのチームがよくまとまり発表内容が優勢かを競う形式の学習です。

< 単元（授業）の流れ >

時	活動内容
1	授業計画について 班編成と担当をきめる。
2	班内で話し合い、テーマについて研究
3	→事前準備 ①事前準備(作戦ノート)
4	資料作成 ②本番用発表原稿
5	第1回『割り箸使用の是非』
6	第2回『教室のエアコン設置の是非』
7	第3回『ペットボトルのデポジット制』
8	第4回『コンビニ 24h営業の是非』
9	ディベート学習のまとめ



< ディベートマッチの具体的な進め方と時間の流れ >

各クラスを8班に編成し、2つの班が一つのテーマについてディベートマッチ(計4回)を行い、他の6班はジャッジにあたる。各班から運営委員を1名選出し、2人ずつ運営にあたる。

肯定側チーム

否定側チーム

司会者がタイトルとディベーターを紹介	競技上の注意を説明する
① 肯定側の立論 (2~3分)	② 否定側の立論 (2~3分)
作戦タイム (3分)	作戦タイム (3分)
質問に回答する ←	③ 否定側の反論・質問 (5分)
④ 肯定側の反論・質問 (5分)	→ 質問に回答する
作戦タイム (3分)	作戦タイム (3分)
⑥ 肯定側の最終弁論 (2~3分)	⑤ 否定側の最終弁論 (2~3分)
[評価点の集計作業・結果発表・マッチの講評・ふりかえり記入]	

< 学習評価基準 (ルーブリック) >

評価項目	◎	○	△ ×
1 自分自身は本日のディベート学習に真剣な態度で参加できたか	真剣な態度で参加できた	まあまあ参加できた	少し不真面目な所があった
2 ディベーター・運営係・判定者として、自分の役割を果たしたか	ばっちり自分の役割を果たした	まあまあ役割を果たした	役割をあまり果たせなかった
3 テーマについて認識や関心が深まり、今後あるべき姿を考えられたか	認識や関心が深まりよく考えた	まあまあ認識や関心が深まった	認識や関心が深まらなかった
4 クラス全体が良い雰囲気の中、討論に取り組むことができていたか	全体が良い雰囲気で行き届いた	まあまあの雰囲気で行き届いた	あまり良い雰囲気ではなかった

実践の背景

本校では、数年前から学校をあげて学力向上のための土台作り(学ぼうとする姿勢)に重点を置いて、さまざまな授業改善に取り組んでおり、学習の目標と手順の明示、ふり返り(省察)という授業の額縁に加え、学ぶ値打ちのある探究的な学習課題と評価基準(ルーブリック等)を生徒と共有しながら、主体的・対話的で深い学びのある授業実践を目指しています。

単元で身に着けてほしいこと

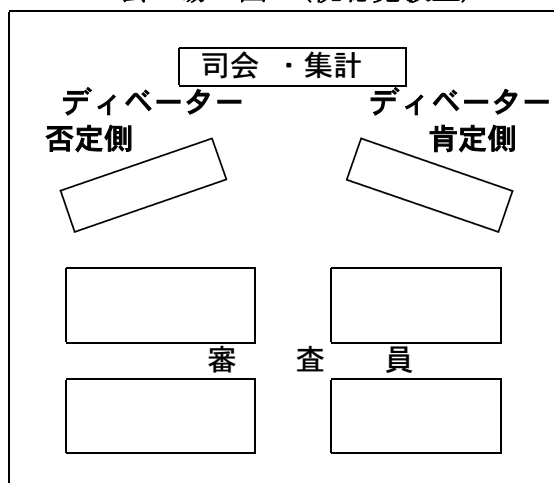
- ① 環境に関する学習を通して、社会の変化と健康問題について認識や関心を深め、自分自身の生活に関連させながら、これからの人間社会があるべき姿について考えることができる。
- ② ディベート形式の学習を体験し、仲間と協力して討論の楽しさを味わうとともに、論理的に物事を考え、話す力(伝える力)と聴く力・書く力を身につける。

授業改善のアプローチ(本題材で工夫する点や手立て)

ディベート学習の方法・手順に加え、やりがいと楽しさをしっかり伝えて、生徒に興味関心を持たせるよう工夫しています。また、事前準備の時間を十分確保し、班内で作戦を考えたり、協力して本番に向かうよう支援しています。

本番では、ディベーター・運営係以外の全ての生徒は判定係として参加することで、生徒全員が参加して、良い雰囲気の中で実施し、生徒たちが楽しみながら活き活きと活動することを期待しています。

会場図(視聴覚教室)



ディベート学習後の生徒の感想より

- 生徒主体の学びになりました。班ごとに調べるところから、本番の発表まで協力して活動することができてとても楽しい授業でした。
- とてもためになる授業だった。全員が参加できるので素晴らしいと思う。とても楽しかった。
- 身近な環境問題についての知識や考えが増した。今後の生活の中でいかしたい。
- 普通の授業だと生徒がじっとして受身になって中には集中できない人もいるが、今回のディベート学習は生徒が主となって活動できる授業だった。やっていた恥ずかしかったけど楽しかった。

～ 判定用シート(抜粋) ～

テーマ	① 割り箸使用の是非		実施日	月	日
肯定側(班)の要旨	否定側(班)の要旨				
評価する項目(各5点)	肯定側	否定側	☆ 総合評価と感想		
①立論の内容&説得力			☆ 特に活躍した人の様子など		
②質問が鋭く相手を攻めたか					
③相手の質問に堂々と答えたか					
④最終弁論の内容&説得力					
⑤作戦タイムを有効に使い、チームワークが良いか					
⑥話し方・聴き方、発表態度					
総合得点(30点満点)					

私の考え

[今日のテーマについて自分の本音を書こう]

- ☆ 今日のテーマについて私自身の意見は[肯定 否定]です。○をつける
- ☆ 今日の授業で新しく得た情報は

